

報告第 11 号

株式会社ニュー東城の経営状況について

株式会社ニュー東城が、第 34 期（自令和 6 年 4 月 1 日～至令和 7 年 3 月 31 日）の決算及び第 35 期（自令和 7 年 4 月 1 日～至令和 8 年 3 月 31 日）の事業計画を定めたので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、次のとおり報告する。

令和 7 年 9 月 2 日

庄原市長 八 谷 恭 介

第 34 期（自令和 6 年 4 月 1 日～至令和 7 年 3 月 31 日）
決算関係書類（別紙）

第 35 期（自令和 7 年 4 月 1 日～至令和 8 年 3 月 31 日）
事業計画関係書類（別紙）

経営状況等概要シート

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和7年7月8日
作成担当部署 広島県庄原市 東城支所 産業建設室

2 第三セクター名等

第三セクター名 株式会社ニュー東城
第三セクター所在地 〒729-5121 庄原市東城町川東877番地
設立年月日 平成3年12月19日

3 資本金(出資金総額) 100,000千円

4 市の出資額及び出資割合 51,000千円 (庄原市の出資割合 51.0 %)

5 事業内容

・農林水畜産品及び加工品の販売、レストラン・食堂・喫茶店の経営、公共団体が所管する施設の管理運営等

6 財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	総資産	115,980	117,194	103,599
	(うち流動資産)	(115,177)	(115,570)	(102,317)
	(うち固定資産)	(803)	(1,624)	(1,282)
損益計算書から	項目	金額(千円)		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	210,792	227,662	228,642
	(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	(92,484)	(95,446)	(97,890)
	経常損益	▲ 10,789	561	▲ 10,112
貸借対照表から	当期損益	▲ 10,971	378	▲ 10,294
	減価償却前当期損益	▲ 10,528	569	▲ 9,951

7 役員構成 ※令和7年3月31日時点

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表取締役社長	松木 茂穂	取締役	板倉 一弥		
取締役	木山 耕三	取締役	藤本 美砂子		
取締役	山本 一守	取締役	名越 圭佑		
取締役	矢吹 有司	監査役	地子給 高司		
取締役	大原 直樹	監査役	和田 慎吾		

8 役職員の状況 ※令和7年3月31日時点

役員数	人件費(千円)	正職員数	人件費(千円)	その他に係る人件費(千円)
10	2,160	16	52,529	37,068

※直近の決算の数値

9 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援等(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 補助金(助成金)	771	500	0	
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他				
小計	771	500	0	
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	
合計	771	500	0	
(参考)委託料	91,713	94,946	97,890	

(2) 公的支援等(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)				
(将来負担算入率)				
② 貸付金残高				
③ 出資金				
合計	0	0	0	

10 その他の特記事項

第 3 4 期
事 業 報 告 書

自 令和6年4月 1 日

至 令和7年3月31日

株式会社ニュー東城

事業の概況

1. 事業の経過と成果

令和6年度の国内の経済情勢は、全体として景気の緩やかな回復傾向がみられ、観光分野においても国内旅行が見直され活発化するなど、当社も繁忙期に前期を上回る売り上げ月もあり、年間を通じ多くのお客様にご利用いただきました。

しかしながら、歯止めのない物価上昇や、長期化する光熱費の高騰に加え、当社の深刻な人員不足を解消するため、新たな従業員の採用を行いました。人件費部分を補う売り上げの増加に至らず大幅な欠損状況となってしまいました。

こうした状況ではありましたが、引き続き「庄原市東城交流拠点施設」（遊YOUさろん東城）・「庄原市東城健康増進施設」（リフレッシュハウス東城）・「庄原市都市公園」（庄原市東城中央運動公園）の運営管理業務を、指定管理の基本協定及び年度協定に基づき営業展開を行いました。

施設運営にあたり、コロナ禍以降も日常の施設の清掃、消毒を徹底し、安心して利用していただける施設として、従業員一同総力をあげ業務に取り組みました。

施設毎では、遊YOUさろん東城で例年に引き続き水曜定休日に、特産品売り場を営業し、来客者への観光案内をはじめ売り上げの確保に努めました。

リフレッシュハウス東城は、機械器具類の老朽化でのトラブルが続く中、施設内外の清掃及び機械器具類の保守点検を徹底し、利用者の方に満足いただける施設としての営業に努めました。

庄原市東城中央運動公園では常に敷地内及び施設内の維持保全を徹底する中で、特に陸上競技場フィールド内について、梅雨時期1カ月半の期間、サッカー競技の利用を中止し、芝生の養生により適正なグランドコンディションの維持を行いました。

情報発信としまして、ホームページ等を活用し、随時イベント等の情報発信を行いながら市内外の利用者への利便性や来客数の増加のための取り組みを行いました。

今後も、当社の設立趣旨に基づき、本市の魅力向上に寄与するとともに、継続した経営基盤の強化を図りながら経営改善と共に積極的に事業を進めてまいります。

2. 主な事業内容

- (1) 「庄原市東城交流拠点施設」（遊YOUさろん東城）の指定管理業務
- (2) 「庄原市東城健康増進施設」（リフレッシュハウス東城）の指定管理業務
- (3) 「庄原市都市公園」（庄原市東城中央運動公園）の指定管理業務
- (4) 特産品及び観光用土産品の販売業務
- (5) 観光情報及びイベント情報の発信業務

営 業 実 績

第34期経営実績一覧表

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

税別

		遊YOUさろん東城	リフレッシュハウス東城	庄原市東城中央 運動公園
営業日数(日)	前年度	364	313	309
	本年度	364	313	308
総売上額(円)	前年度	118,155,798	88,797,838	16,968,370
	本年度	117,965,663	91,960,181	16,789,312
1日平均(円)	前年度	324,604	283,699	54,914
	本年度	324,974	293,802	54,511
利用客数(人)	前年度	67,175	59,039	25,167
	本年度	67,864	56,756	28,275
1日平均(人)	前年度	185	189	81
	本年度	187	181	92

事業の経過及び成果

(1) 地元（庄原市）産品の販売実績

	販 売 個 数 （個、本）		販 売 額 （単位千円）	
1	こんにゃく	9,090	雄 橋（洋菓子）	9,481
2	雄 橋（洋菓子）	7,845	竹屋饅頭	6,790
3	ヒバゴンのたまご 他（饅頭）	7,363	地 酒	5,175
4	竹屋饅頭	5,313	ヒバゴンのたまご 他（饅頭）	3,276
5	地 酒	5,021	こんにゃく	2,677
6	乳団子	2,156	乳団子	1,570
7	田総羊羹	1,926	小奴可リンゴ	1,131
8	麺類 他（名越製麺）	1,605	田総羊羹	953
9	小奴可リンゴ	1,173	麺類 他（名越製麺）	596
10	唐辛子 （吉岡香辛料研究所）	612	東寿園福祉作業所 （土鈴）	482

株式の状況

1. 株式の数

株式の発行月日	株 式 数	株 主 の 数	備 考
平成4年3月7日	600株	101	
平成4年9月1日	400株	8	庄原市が 重複株主のため
合 計	1,000株	108	

2. 発行済株式の種類

額面株式 1 株 10万円

3. 株式の状況

株 主 名	株 数	金 額
庄 原 市	510株	5,100万円
ひろしま農業協同組合	300株	3,000万円
東城町商工会	20株	200万円
広島県酪農協同組合	20株	200万円
しまなみ信用金庫	20株	200万円
東城町森林組合	10株	100万円
(株)中国銀行	10株	100万円
(株)広島銀行	10株	100万円
その他（1株株主）	100株	1,000万円
合 計	1,000株	10,000万円

会 議 の 状 況

(1) 役員会

開 催 日	回 数	場 所
令和6年 6 月 6 日	第177回	庄原市役所東城支所 201会議室
令和6年 6 月 20日	株主総会	庄原市役所東城支所 大会議室
令和6年 6 月 20日	第178回	庄原市役所東城支所 大会議室
令和6年 8 月 8 日	第179回	遊YOUさろん東城 こぶしの間
令和6年 11月 29日	第180回	遊YOUさろん東城 こぶしの間
令和7年 3 月 17日	第181回	遊YOUさろん東城 こぶしの間

(2) 監査役会

開 催 日	会 議 の 内 容
令和6年 6 月 6 日(177回)	上記役員会に出席
令和6年 6 月 20日(株主総会)	
令和6年 6 月 20日(178回)	
令和6年 8 月 8 日(179回)	
令和6年 11月 29日(180回)	
令和7年 3 月 17日(181回)	
令和6年 5 月 24日	令和5年度決算監査会
令和6年 11月 12日	令和6年度中間決算監査会

決 算 報 告 書

(第34期)

自 令和6年4月 1 日

至 令和7年3月31日

株式会社ニュー東城

貸 借 対 照 表

令和 7年 3月31日 現在

株式会社 ニュー東城

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	102,317,229	【流動負債】	22,738,070
現 金 ・ 預 金	79,546,124	買 掛 金	4,883,044
売 掛 金	1,463,589	商 品 券	130,086
商 品	5,890,281	未 払 税 金	2,422,600
貯 蔵 品	2,144,498	未 払 費 用	13,982,912
未 収 入 金	13,272,737	預 り 金	1,151,778
【固定資産】	1,281,569	仮 受 金	167,650
【有形固定資産】	1,137,549	負 債 の 部 合 計	22,738,070
建 物	2,324,050	純 資 産 の 部	
構 築 物	3,273,809	【株主資本】	80,860,728
機 械 装 置	3,712,727	資 本 金	100,000,000
車 両 運 搬 具	2,982,587	利 益 剰 余 金	-19,139,272
工 具 器 具 備 品	30,755,428	利 益 準 備 金	100,000
減 価 償 却 累 計 額	-41,911,052	そ の 他 利 益 剰 余 金	-19,239,272
【無形固定資産】	72,800	繰 越 利 益 剰 余 金	-19,239,272
電 話 加 入 権	72,800		
【投資その他の資産】	71,220		
出 資 金	50,000		
長 期 前 払 費 用	21,220	純 資 産 の 部 合 計	80,860,728
資 産 の 部 合 計	103,598,798	負 債 及 び 純 資 産 合 計	103,598,798

損 益 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

株式会社 ニュー東城

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売 上 高	137,723,839	
売 上 高 5	88,991,317	
売 上 高 合 計		226,715,156
【売上原価】		
期首商品・製品棚卸高	5,492,017	
当期商品仕入高	64,786,269	
合 計	70,278,286	
期末商品・製品棚卸高	-5,890,281	
売 上 原 価		64,388,005
売 上 総 利 益 金 額		162,327,151
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		174,365,587
営 業 損 失 金 額		12,038,436
【営業外収益】		
受 取 利 息	20,794	
受 取 配 当 金	300	
雑 収 入	1,906,229	
営 業 外 収 益 合 計		1,927,323
経 常 損 失 金 額		10,111,113
税引前当期純損失金額		10,111,113
法 人 税 等		182,500
当 期 純 損 失 金 額		10,293,613

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

株式会社 ニュー東城

(単位： 円)

科 目				金 額	
役 員 報 酬				2,160,000	
給 料 手 当				52,528,737	
雑 給				23,183,164	
法 定 福 利 費				10,900,329	
厚 生 費				2,984,410	
荷 造 発 送 費				113,823	
広 告 宣 伝 費				256,602	
交 際 費				164,236	
会 議 費				171,381	
通 信 費				395,771	
車 両 関 係 費				562,306	
サ ー ビ ス 費				218,092	
消 耗 品 費				4,441,809	
事 務 用 消 耗 品 費				195,710	
修 繕 費				3,983,863	
水 道 光 熱 費				55,461,010	
新 聞 図 書 費				296,359	
諸 会 費				149,500	
支 払 手 数 料				145,956	
保 守 料				6,457,808	
支 払 保 険 料				241,440	
支 払 報 酬				285,000	
減 価 償 却 費				342,882	
賃 借 料				3,033,970	
租 税 公 課				211,562	
委 託 料				5,200,846	
雑 費				279,021	
販売費及び一般管理費合計					174,365,587

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

株式会社 ニュー東城

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		100,000,000
	当期末残高		100,000,000
利 益 剰 余 金			
利 益 準 備 金	当期首残高		100,000
	当期末残高		100,000
そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		-8,945,659
	当期変動額	当期純利益金額	-10,293,613
	当期末残高		-19,239,272
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		-8,845,659
	当期変動額		-10,293,613
	当期末残高		-19,139,272
株 主 資 本 合 計	当期首残高		91,154,341
	当期変動額		-10,293,613
	当期末残高		80,860,728
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		91,154,341
	当期変動額		-10,293,613
	当期末残高		80,860,728

個 別 注 記 表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

1. 重要な会計方針に掛かる事項に関する注記

固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については定額法を採用しております

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価格30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式総数 1,000株

3. 一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額は、80,860.7円であります

一株当たり当期純損失は、10,293.6円であります

令和7年度

事業計画

自 令和7年4月 1 日
至 令和8年3月31日

株式会社ニュー東城

国内の景気は緩やかな回復基調の傾向が見られ、訪日外交人観光客も過去最高の人数を記録するなど全国の主要な観光地では賑わいが取りざたされている状況にあります。当社もコロナ禍以降、来客者数も一定の回復はしたものの伸び悩みが否めず、更なるサービスの質の改善及び集客並びに売上向上に努める必要があります。

その中で、庄原市より指定管理者の指定を受けている、「庄原市東城交流拠点施設」（遊YOUさろん東城）・「庄原市東城健康増進施設」（リフレッシュハウス東城）・「庄原市都市公園」（庄原市東城中央運動公園）の各施設について、施設PRを含め誘客や利用者の更なる確保を図ると共に、自主事業の安定した収益化に向けた改善を行い業績改善に努めます。こうした営業により、山村地域の資源を活用した産業活性化を図り、当社の設立趣旨に基づき、本市の振興に寄与するとともに経営基盤の確立に向けて次の事業を展開します。

1. 「遊YOUさろん東城」の指定管理業務

庄原市の東の交流拠点施設として、地域の資源を活用し、農産物加工品の消費拡大及び、特産品の開発並びに特産品を主とした料理を提供するとともに、産業活性化と就業機会の確保を図り、魅力ある山村社会づくりに寄与します。また、経営の安定を確保するため、庄原市のブランド牛「比婆牛」や地元野菜を活かし、新メニューを含めた食事提供を充実させ、新規の集客、定着化に努め、都市交流の拠点施設として、来客者の多様なニーズに即した利便性の向上を図り、施設の健全な管理運営を行います。

2. 「リフレッシュハウス東城」の指定管理業務

庄原市民の健康増進施設として、利用者の憩いの場、健康増進の場としての快適な利用空間の提供に向け、適正な施設内外の維持管理業務を徹底します。また、施設内の清掃、消毒を徹底し、利用者が安全で安心して利用いただける施設となるよう細心の注意を払い管理を行います。

3. 「庄原市東城中央運動公園」の指定管理業務

スポーツ及びリクレーションを通じて、市民の健康と体力の増進及び体育技術の向上を図るほか、利用者のコミュニティーの場として広く利用していただけるよう整備に努め市民が安心して利用できる施設として管理を行います。

4. 特産品及び観光用土産品の販売業務

東城町の特産品を中心に、近隣市町の協力を得ながら、一般観光土産品とともに商品の充実と認知度の向上に向け、更なる販売促進を図ります。

5. 観光情報及びイベント情報

庄原市を中心とした、近隣観光名勝地の四季を通じた観光情報収集活動に努め、お客様のニーズに沿った情報提供を行います。

6. 特産品の開発

庄原市のブランド牛である「比婆牛」のステーキや新メニューの提供、全量東城町産の玄そばを活用した「そば処」など、他との差別化を継続しながら、市内の特産品の販売促進に努めます。

7. その他

(1) 送迎バスの活用

要望の強いマイクロバス（25人乗り）を活用し、宴会・法要時など、団体客の飲食の際の送迎を行い、一層の利用者サービスの充実、売上増加に努めます。なお、このサービスは「遊YOUさろん東城」・「リフレッシュハウス東城」の施設を利用いただく10名程度以上の予約団体に対して実施します。

(2) 休館日（水曜日）の開館営業

毎週水曜日を休館日としているが、遊YOUさろん東城では一年を通じて特産品売り場を開館し、利用者へのサービス向上及び売上増加に努めます。

(3) 「リフレッシュハウス東城」での利用客拡大策の実施

帝釈峡遊覧船とタイアップし、遊覧船の乗船チケットの表面に遊YOUさろん東城、東城温泉の施設名印刷や、各種のWEB媒体等への温泉情報の提供により観光客の利用拡大を図ります。

また、季節ごとの「四季彩の湯」を引き続き実施し、常連の利用者に加え新規の温泉利用者の拡大を図ります。

(4) 広告宣伝の媒体の活用

自動車連盟「JAF」の周知宣伝ページ活用及び雑誌「じゃらん」掲載等による来店客及び入浴客の増大に努めます。

(5) 地産地消の推進

遊YOUさろん東城、そば処「天咲」、東城温泉で庄原市の地産地消の推進店として、地元食材などを使用した安全安心な店舗として庄原市の魅力向上に繋がるよう取り組みます。

なお、当社の令和7年度の売上目標は、指定管理者としての責務を全うすると共に、自主事業の強化を図る中で、2億6千万円（税込み）を目標に取り組みます。